

No.365



2021年8月19日発行 ■発行責任者/佐藤幸雄 ■編集・制作/(株)プロトリオス ■発行/(株)NGP 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F TEL03(5475)1200

## 自動車アフターマーケット業界を応援

## 「逆境を追い風に!大感謝プレゼントキャンペーン 過去最高額の当選者が決定

NGP日本自動車リサイクル事業協同組 合(佐藤幸雄理事長)は7月16日、新潟 県で開催した理事会において「逆境を追い 風に!大感謝プレゼントキャンペーン」の 抽選会を実施しました。

今回のキャンペーンは、コロナ禍におい て自動車アフターマーケット業界を応援し、 お世話になっているお客様に感謝の気持ち を表したいという思いから開催に至りまし た。

4月1日~6月30日までの期間中に NGP商品を購入し、ギャランティシール を集めて応募していただいた方の中から抽 選で豪華賞品をプレゼントするという企画 内容で、賞品はサマージャンボ宝くじ、 Amazonギフト券、JCBギフト券の中から 好きなものを一つ選ぶことができました。 1~3等まで用意し、1等には30万円相 当の賞品を設定しました。当選賞品の総額 も過去最高額となり、当選者数の合計は 1.000人に上りました。また3等には、 NGP協同組合のSDGsの活動の一環として、

香川県豊島のオリーブを100%使用した賞 品をプレゼントする「環境貢献コース」を 設定しました。約20%のお客様が「環境 貢献コース」を選んでおり、環境に対する 意識の高まりを感じることができました。

抽選会では、皆様からお送りいただいた 応募用紙の中から、佐藤理事長、多田幸四 郎顧問、中村昌徳相談役が抽選を行い、当 選者を決定致しました。なお、抽選の結果 につきましては、賞品の発送をもってかえ させていただきます。

NGPのプレゼントキャンペーンは今回 で7回目となりますが、応募総数は 44,738枚と過去最高を記録しています。 キャンペーンに対するアンケートでは、「次 回もキャンペーンを開催した場合、参加し たいですか?」に対する回答として「参加 したい」が99.7%と非常に高く、多くの お客様にご好評をいただくことができまし た。今回の結果を受けて、9月1日~11 月30日の3ヵ月間に同様のキャンペーン の展開を計画しています。キャンペーンの



詳細が決まりましたらNGPニュースでお 伝えいたしますので、次回もぜひ多くの方 にご参加いただければ幸いです。



応募総数は過去最高の44,738枚! 皆様たくさんのご応募、誠にありがとうございました



厳正なる抽選により1~3等までの当選者を決定



左から順に中村昌徳相談役、佐藤幸雄理事長、 多田幸四郎顧問

### 人とくるまのテクノロジー展 2021 オンライン、開催



## カーボンニュートラルや自動運転の実現に向けた コア技術を解説

「人とくるまのテクノロジー展 2021 オンライン」(主催:自動車技術会)が、5月26日~7月30日の約2ヵ月間にわたって開催されました。

同展は、自動車に関連した最新技術・製品を発信することを目的として1992年にスタートした技術専門展示会です。初の試みとなるオンライン展示会では、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止を余儀なくされた「人とくるまのテクノロジー展2021横浜」及び「同・名古屋」で展示が予定されていた各種企画を視聴することができました。

「地球にやさしく豊かな社会を築く自動車技術」を主題とした主催者企画展示では、「社会情勢と将来展望」、「新燃費規制」、「内燃機関の果たす役割」、「多様化するエネルギー」、「電動化技術」、「凄みの技」のテーマごとに最新技術・動向を紹介しました。カーボンニュートラルに向けて注目が集まる電動化技術では、モーター技術、燃料電



オンライン展示会では、パネルや動画を用いて最新技術を解説した

池システム、個体電池など、コア技術の開 発状況が示されました。

また中部支部企画展示では自動運転技術を取り上げて、各国カーメーカーの取り組

みをまとめるとともに、「認知」、「判断」、「通信」、「地図」の要素技術について最新の動向を解説しました。

### 有害物ばく露防止対策補助金の公募が開始

## 特化則改正に伴う溶接ヒュームの濃度測定費用の1/2を補助

厚生労働省はこのほど、屋内作業場で金属アーク溶接等の作業をする事業者を対象に「有害物ばく露防止対策補助金」を交付することを発表しました。補助金執行団体は、全国労働衛生団体連合会(全衛連)です。

これは4月1日に施行された特定化学物質障害予防規則・作業環境測定基準等の改正に伴い、呼吸用保護具の選定ならびに換気装置の風量の増加など、必要な措置を講じるに当たり実施する溶接ヒュームの濃度測定に対し、費用を一部補助する制度です。対象となる事業者は表1の通りです。

補助対象は、作業環境測定機関に委託する溶接ヒューム濃度の測定に要する経費で、対象となる経費か基準額と比較して安いほうの金額の1/2が補助され、その上限額は1人当たり2万円、1作業場4万円までです。

公募期間は2回設けられ、第1期が7月 1日~8月31日で補助金の予定枠は1億円、 第2期は10月1日~11月30日で予定枠 は4,200万円です。申請は1事業場1回限 りで、予定枠を上回った場合は補助金交付 規定の定める方法により、交付対象者を決 定します。

補助概要の詳細については、執行団体である全衛連のWebサイトに掲載されています。

#### 表1:補助対象事業主

次の(1)~(3)すべてに該当する事業主が対象

- (1) 労働者災害補償保険の適用事業主
- (2) 次のいずれかに該当する中小企業事業主 ※労働者数か資本金等のどちらか一方の条件を満たす
  - ・小売業【常時雇用する労働者数50人以下、または資本金(出資総額)5,000万円以下】
  - ・サービス業【常時雇用する労働者数100人以下、または資本金(出資総額)5,000万円以下】
  - ・卸売業【常時雇用する労働者数100人以下、または資本金 (出資総額) 1億円以下】
  - ・その他業種【常時雇用する労働者数300人以下、または資本金(出資総額)3億円以下】
- (3) 金属アーク溶接等を行う屋内作業場の溶接ヒューム濃度の測定を行う中小企業事業主

## NGP組合員 かわら版

#### SDGsに向けた活動で、地域社会に貢献

### (株)桃太郎部品 地元小学校にアップサイクル環境教育ノートを寄付

NGP組合員の(株)桃太郎部品(岸本恭 秀社長、岡山県岡山市)は7月2日、香 川銀行の地域密着型金融「かがわSDGs 私募債」を活用して、岡山市立御南小学 校にアップサイクル\*した環境教育ノー トを800冊寄贈しました。

「かがわSDGs私募債」は、SDGs私募 債発行企業から受け取る手数料の一部を 活用し、発行企業が指定した学校などに 対して書籍・物品等を寄贈するものです。 岸本社長は「当社は、持続可能な社会の 実現を目指すことを目的としてSDGs宣 言を行いました。御南小学校は私の子供 たちが通った学校でもあり、少しでも

3Rを学ぶきっかけになればと思い、環 境教育ノートの寄贈を決めました。今後 も地域に密着した取り組みを継続し、社 会の役に立ち続けたいと考えています」 と、今後もSDGsの活動を継続する姿勢 を示しています。

今回寄贈した環境教育ノートは、 NGP協同組合がSDGsの取り組みの一環 として、使用済み自動車に付属する取扱 説明書から製作したもので、自動車リサ イクルの流れを通じて、子供たちにリサ イクルと廃棄物抑制の大切さを学んでも らうことを目的としています。

\*アップサイクル=リサイクルやリユースとは異 なり、もともとの形状や特徴などを活かしつつ、 新しいアイデアを加えることで別のものに生ま れ変わらせるものづくりの方法論のこと



寄贈式の様子

#### 医療従事者の方々や感染防止体制の維持・強化に貢献

### 西日本オートリサイクル(株) 新型コロナ対策支援私募債を発行

NGP組合員の西日本オートリサイク ル(株)(高野博範社長、福岡県北九州市) は、新型コロナウイルスの感染拡大が続 く中、最前線で戦う医療従事者の方々や 感染防止体制の維持・強化に貢献するこ とを目的としたSDGs私募債を発行しま した。

西日本シティ銀行のSDGs認証支援型 「新型コロナ対策支援私募債『感謝のコ コロ』」は、SDGs私募債発行企業から 受け取る手数料の一部を九州3県の新型 コロナウイルス感染症対策基金等に寄付 する社債です。いち早くSDGs宣言を行 い、健康経営への取り組みも推進してい る西日本オートリサイクル(株)の髙野社 長は、昨年からの新型コロナウイルスの 感染拡大によって従業員や家族だけでは なく世界中が危機に晒されている現在、 SDGsが目指す『誰一人として取り残さ ない世界を、みんなで一緒に』を実現す るために、新型コロナウイルスと最前線 で戦う医療従事者への支援、地域医療の 維持・強化に貢献したいと強く考え、今 回のSDGs私募債の発行を決めました。

西日本オートリサイクル(株)ではカー ボンニュートラルの時代に向けて、部品 製造、組立、使用、廃棄の車のライフサ イクルにおけるCO。排出削減に必要な 資源循環への貢献を目指しています。使 用済み自動車10,000台/年から、 25,000点/年以上の部品リユースと 8,500台/年以上の全部再資源化法によ る素材リサイクルを行い、CO。を8,000 トン/年以上を削減することと、シュレ



同私募債では発行企業に対して、九州経済調査協 会によるSDGsへの取組状況の調査を踏まえた「S DGs認定証」を贈呈

ッダーダスト(ASR)を1.700トン/ 年以上を削減することを目標とし、「環 境にやさしい自動車リサイクルに取り組 み、持続可能な循環型社会づくりに貢献 します」のSDGs宣言を発表しています。



髙野博範社長(右)と西日本シティ銀行丸山支店長

## NGP 今月の CO。削減量



リユース部品利用に伴う CO。削減量

<sub>Эта 3 ф 6 д 1</sub> 2,305 t

※自動車リサイクル部品産学共同研究 会が、「自動車リサイクル部品による環境自商低減効果の研究」の結果をもと に、NGPが販売したリユース部品の 90品目(左右ある部品を含むと115 品目)を対象に算出した数値です。



■ リターナブル梱包材利用に伴うCO。削減量

令和3年6月:

0.7t

※リターナブル梱包材の利用に伴う削減効果はNGP協同組合独自のCO。排出量削減の取り組みです。段ボールに代表で、専用梱包材を繰り返し使用することを前提に削減効果を算出しております。

## NGP組合員 かわら版

#### 子どもたちへ、リサイクルと廃棄物抑制の大切さを伝える

# (株)オートパーツ伊地知、地元の小・中学生の工場見学を受け入れ

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合に加盟する(株)オートパーツ伊地知(伊地知志郎社長、鹿児島県鹿児島市)は7月15・16日、地元の小・中学校の社外教育活動に協力し、合計316名の工場見学を受け入れました。

同社は、自動車リサイクル及び環境問題に対する関心と理解を深めてもらうことを目的として、10年ほど前から工場見学を積極的に受け入れています。なお今回は新型コロナウイルス感染防止の観点から、参加者全員がマスクを着用して見学に臨みました。

7月15日には鹿児島市立松元中学校の1年生240名が、SDGs研修の一環として工場を見学しました。同社はSDGsへの取り組みに力を入れており、鹿児島市の環境学習拠点施設である「かごしま環境未来館」に登録団体として加盟していることが、同校からの見学受け入れに

つながりました。7月16日には鹿児島市立星峯東小学校の5年生76名が環境やリサイクルについて学習する社会科見学を目的として、工場を訪れました。同社は、同校の社会科見学に毎年協力してきました。今年は5月に予定していましたが、新型コロナウィルスの影響で延期しており、今回の開催となりました。

見学に訪れた子どもたちには、「NGPアップサイクルプロジェクト」にて使用済み自動車の取扱説明書をアップサイクルして製作された「環境教育ノート」が配布されました。そして、取扱説明書から「環境教育ノート」ができるまでの動画を視聴することで、廃棄物抑制と資源循環の大切さを学び、工場見学では廃車となった自動車がリサイクルされる工程を見学しました。見学を終えた子どもたちからは、「ノートを使って見学することで、リサイクルの大切さがよく分かっ





た」などの声が聞かれています。

今回は実際に工場へ訪問して見学することができましたが、コロナ禍を受けて校外での社会科見学を中止・延期している学校も多くあります。NGPはWeb会議システムを利用したバーチャル工場見学の仕組みを構築するなど、より多くの子どもたちがリサイクルと廃棄物抑制の大切さ、自動車リサイクルの取り組みについて学ぶことができる場の創出に努めています。

### NGP協同組合、第5回豊島ボランティア活動を実施

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合(佐藤幸雄理事長)は6月28・29日、SDGs(持続可能な開発目標)への取り組みの一環として、NPO法人瀬戸内オリーブ基金と協力し、国内最大級の産業廃棄物不法投棄事件が発生した香川県豊島の環境保全・再生活動を行いました。

前回(2021年4月)同様、感染防止の観点からマスク着用の上、豊島への移動には定期船ではなくチャーター船を利

用するなど、可能な限り豊島住民との接触を控えるよう配慮しました。さらに今回は、参加者全員がコロナウイルスの抗原検査を実施し、陰性であることを確認した上で、活動に臨んでいます。

今回、瀬戸内オリーブ基金の呼びかけにより、愛媛大学で教員をされていた方と、豊島の植生回復について研究している岡山大学農学部の学生2名も参加しました。参加者からは、「海洋投棄された



プラスチックは自然に分解されず、浜に 打ち上げられて環境汚染の原因となるため、定期的な活動が必要であることを再 認識させられました」との感想が寄せられています。

#### 組合員情報変更

1-14-4111111444				
支部	会社名	変更内容	変更後	変更日
東北	株式会社オートセンターNAO	会社代表	代表取締役 鈴木博文	2021年6月1日
北関東	メタルリサイクル株式会社 パーツセンター		リバー株式会社 ELV川島 代表取締役 猪鼻秀希	2021年7月1日
南関東	メタルリサイクル株式会社 千葉パーツセンター	会社名 会社代表	リバー株式会社 ELV柏 代表取締役 猪鼻秀希	2021年7月1日

#### NGP日本自動車リサイクル事業協同組合事務局

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F TEL:03-5475-1208 FAX:03-5475-1209 https://www.ngp.gr.jp/

#### 株式会社NGP

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F TEL:03-5475-1200 FAX:03-5475-1201 https://www.ngp.co.jp/









